

2015 年度秋 semester 授業評価（中間評価）結果

1. 実施率

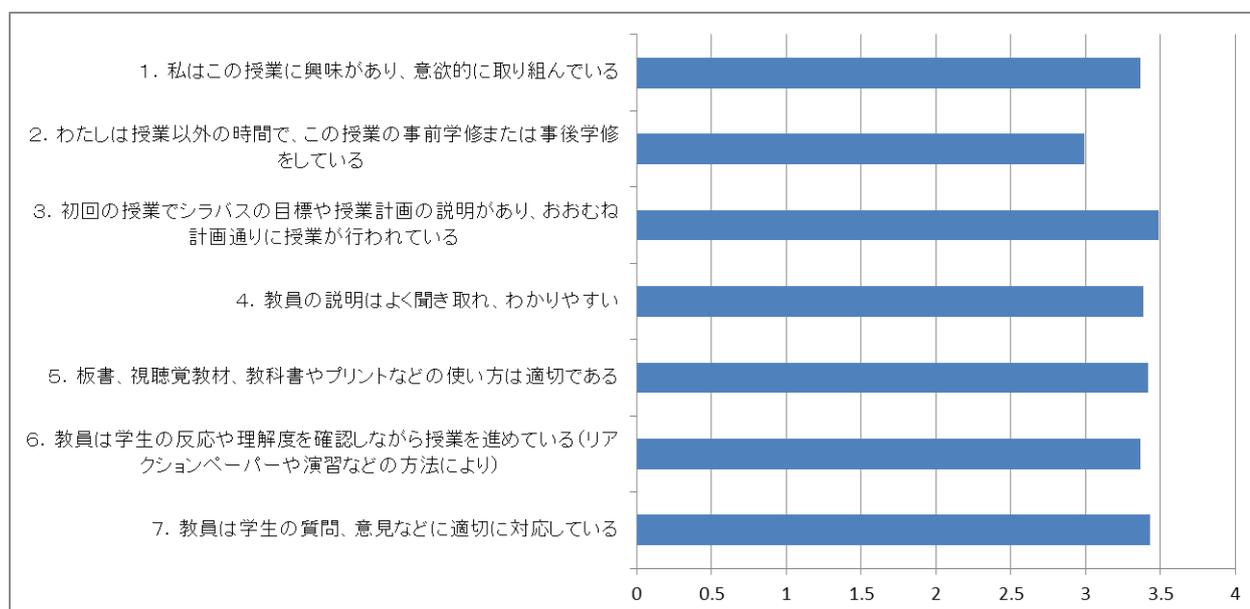
表 1 授業評価実施率

	対象科目数	実施科目数	実施率（15 春セメ実施率）
共通科目	50	49	98.0%（98.3%）
看護学部	37	37	100.0%（100.0%）
社会福祉学部	69	69	100.0%（98.7%）
リハビリテーション学部	64	64	100.0%（100.0%）
計	220	219	99.5%（99.2%）

2015 年度秋 semester における共通科目の授業評価実施率は、2015 年春 semester と同じく 1 科目のみ未実施で 98.0% であった。社会福祉学部は、2015 年度春 semester が 1 科目のみ未実施で 98.7% であったが、今回は 100% となった。看護学部とリハビリテーション学部は、春 semester に続いて 100% の実施率であった。授業評価を未実施であった科目については、行わなかった理由を確認し、実施率 100% となるよう働きかけを行う。

2. 授業評価結果

図 1 全科目における質問項目ごとの平均評定値

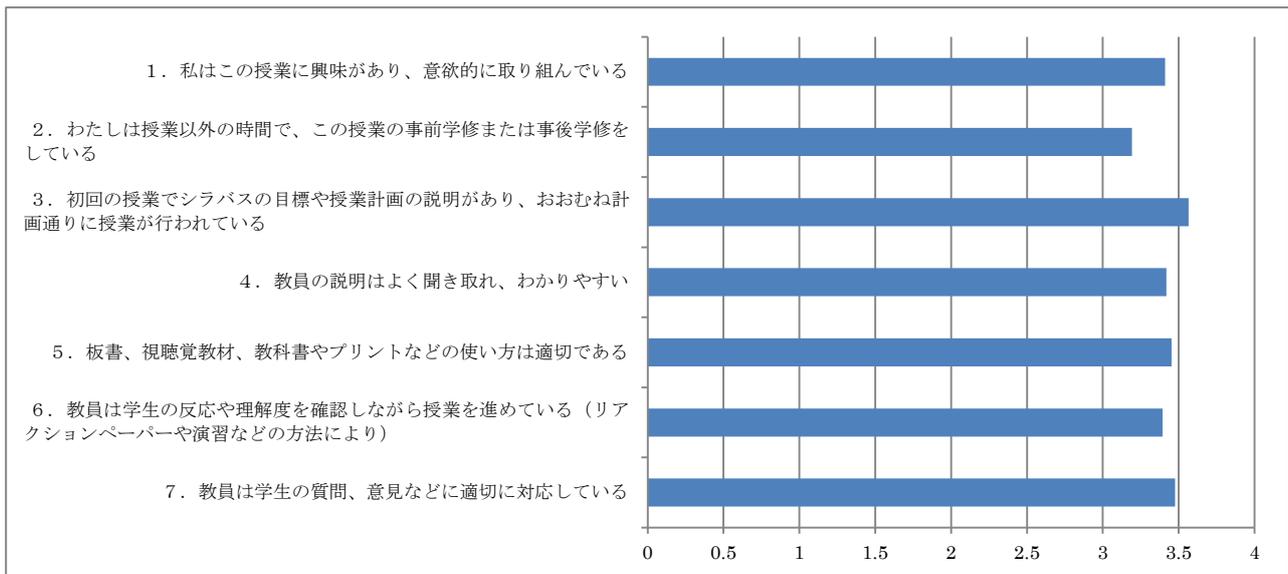


評価票の評価について「そう思う」（4点）～「そう思わない」（1点）と得点を与え、質問項目ごとに平均評定値を算出した（図1）

各質問項目の平均評定値は、Q2を除く6項目において4点中3.3点（82.5%）以上であった。Q2の事前・事後学修に関する質問項目の平均評定値は、4点中2.9点（72.5%）と低いものの春 semester より点数が増加していた。

今回も各教員が能動的な事前・事後学修を展開する授業の開発、実施が課題となっている。今後は、アクティブラーニングに関する全学FD研修会、学部FD勉強会を行い、全学の教育力向上を支援していく必要がある。

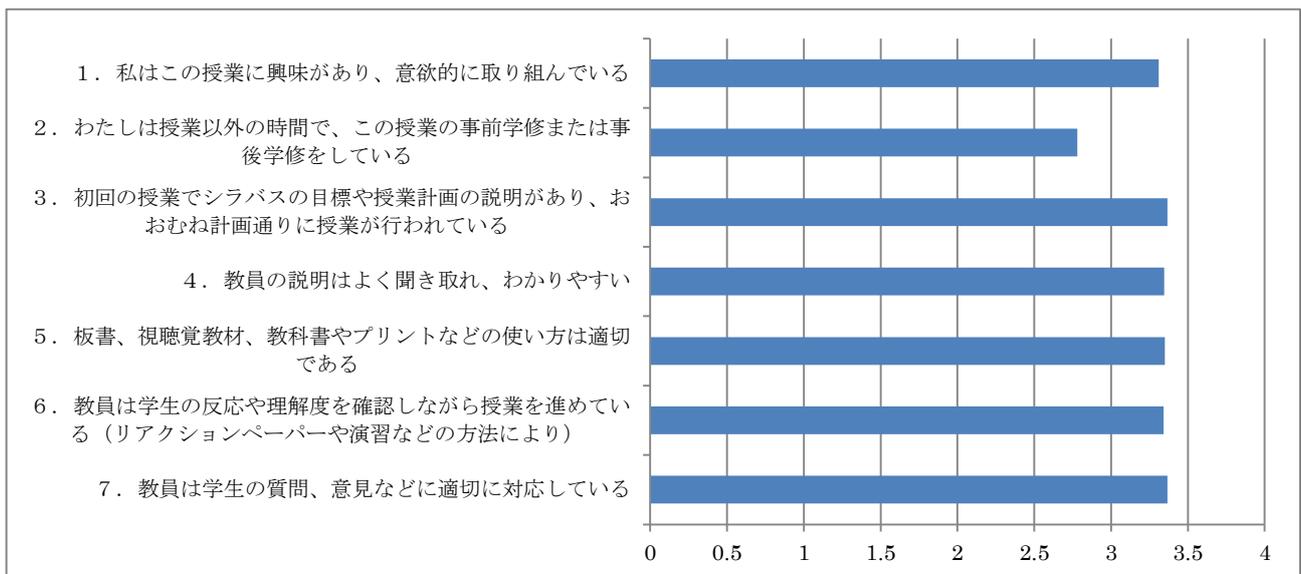
図2 看護学部における質問項目ごとの平均評定値



看護学部 FD 委員会のコメント

看護学部においても全学授業評価結果と同様に、Q2の学生の事前事後学修の取り組みの項目が最も低いが、全学の平均評定値 2.9 と比較し 3.2 と高い。Q2 について前年度比較において、2014 年度秋semester全学平均評定値 2.57 であったことから全体としても上昇しているが、特に看護においては他の項目の評定平均値との差が縮まり、事前事後学修の取り組みについて改善が見られている。これは、シラバスにおける事前事後学修明記の徹底およびアクティブラーニングを意識した講義、演習などの授業改善の取り組みの成果と考える。ただ、学生と教員の意見交換会（FD サロン）において、学生から、各科目の事前事後課題が多く、試験前には特に負担という意見もあることから、今後は事前事後学修の内容や事前事後学修の評価方法など効果的な事前事後学修の実施になるように、さらなるカリキュラムおよび授業展開（教育力）の改善が期待される。

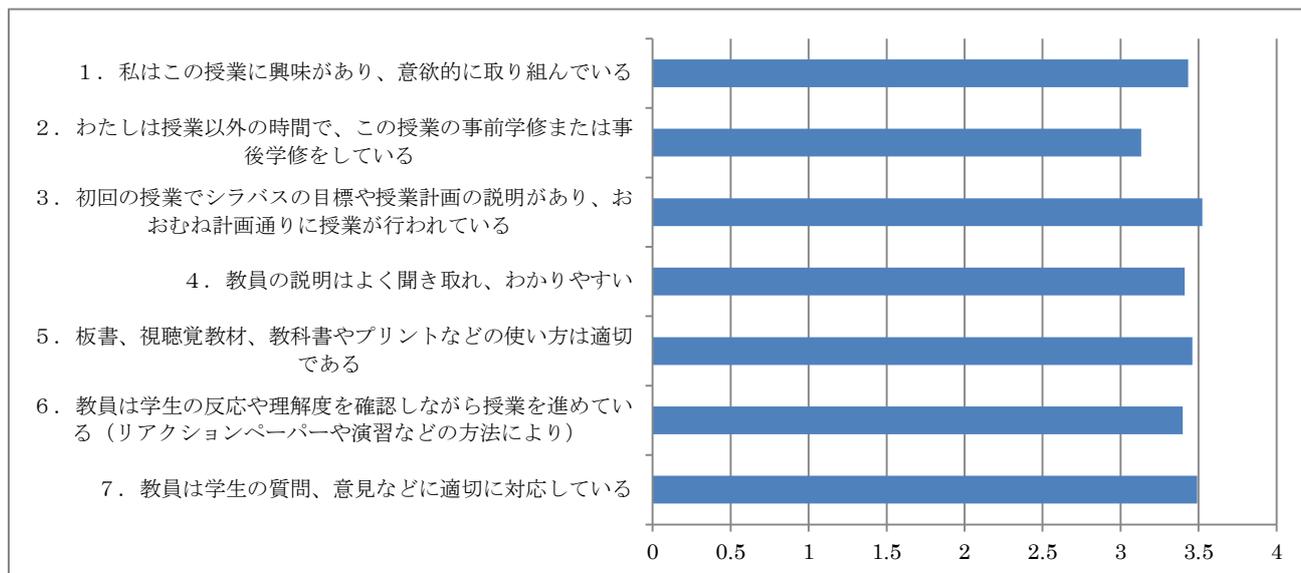
図3 社会福祉学部における質問項目ごとの平均評定値



社会福祉学部 FD 委員会のコメント

看護学部、リハビリテーション学部に比べて全体的にスコアが低く、特に事前・事後学修への取り組みについての項目が低かった。今後の課題として、全体的に低調であったことについて真摯に受け止め、一つ一つの項目について教員が意識化し、改善する必要がある。特に、事前事後学修については大きな課題であり、課題の出し方など学部 FD 勉強会で検討する必要がある。

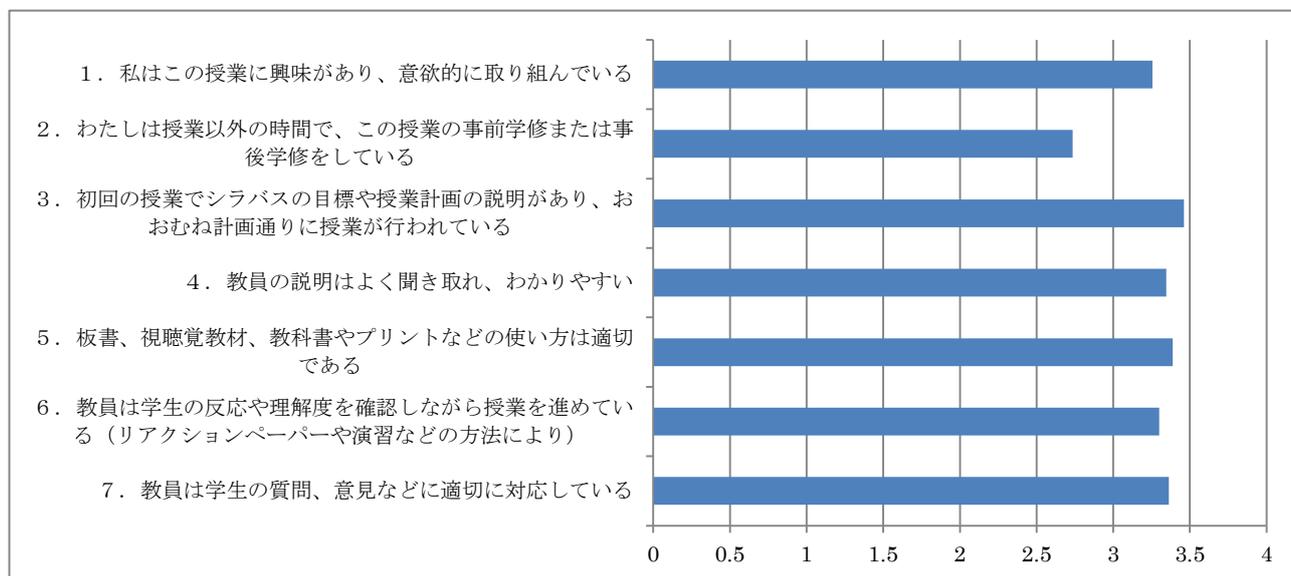
図4 リハビリテーション学部における質問項目ごとの平均評定値



リハビリテーション学部 FD 委員会のコメント

各質問項目の平均評定値は、Q2を除く6項目において4点中3.4点（85%）以上であった。Q2の事前・事後学修に関する質問項目の平均評定値は、4点中3.1点（75%）であり、全学部での平均評定値2.9点（72.5%）に比べて若干高い数値であるものの、他の質問項目に比べ低い数値であった。Q7は評定平均値3.5点（87.5%）と高い数値であり、各教員が学生とのコミュニケーションを積極的に行い授業展開していることが伺われるが、能動的に事前・事後学修を展開する授業の開発、実施は課題である。今後も、アクティブラーニングに関する全学FD研修会、学部FD勉強会を行い、学部の教育力向上を支援していく必要がある。

図5 教養・共通科目における質問項目ごとの平均評定値



教務部長のコメント

共通科目における授業評価の実施率は、1科目未実施となっている。今後は、未実施の理由を明らかにし、実施を依頼していきたい。質問の項目について、「わたしは授業以外の時間で、この授業の事前学修または事後学修をしている」が、7項目の質問の中で低く、すべての学部のこの項目の平均値と比較しても低い。シラバスの「事前・事後学修」欄を見ると、各教員が授業の中で具体的に提示されていると思われるが、内容や具体性に差があることも考えられる。今後は、常勤・非常勤の先生方へ、事前・事後学修の取り組みに対してご理解をいただき、強化をしていきたい。